

1. 概要（4 頁）

2018 年度の中国国内開催の最高学会の一つである IEEE ICSICT(International Conference on Solid-State and Integrated Circuit Technology) 学会が、中国青島の Sheraton Huangdao Hotel で 10/31～11/03（Tutorial 含む）に開催された。湾に面したホテルであり、フロアが広くセレモニー会場も非常に広いホテルで好感が持てた。

また、学会開催前に市内の著名企業を訪問した。過去に日本で共同研究もあった「ハイアール本社」と、日本国内でも有名な「青島ビール」の工場を訪問した。ハイアール社はこれまで持っていたイメージと異なり、白物家電ばかりでなくテレビ・通信関係にも幅広く世界に渡って活躍していることを知った。

1. 学会参加：

- * 今回は学生 13 人・教員 5 人による参加で、Invited も含め 13 件の発表であった。学生は何度もプレゼン練習に励んで発表に臨んだので、発表内容はもちろんのこと プレゼン資料も見易く理解し易く発表態度も立派で、他学生のそれらをしのぐものであった。
- * 発表日程は 3・4 日目であり、研究内容が類似していることより 3 日目に集中した。発表会場は B~H Room の 7 会場で、各会場の聴衆は 30 人程度と盛況であった。群馬大の発表は各会場に散在したが、各会場が同一フロアで移動は容易であった。
- * 特記すべきは「ドクターコース 2 年の孫逸菲さんが、論文賞を受賞」したことである。非常に素晴らしく名誉あることであり、博士論文にも輝かしいものとなり得る。発表論文は、スイッチング電源における EMI ノイズ低減とスペクトラム上の自動任意ノッチ特性の発生方法であり、タイトルは「Full Automatic Notch Generation in Noise Spectrum of Pulse Coding Controlled Switching Converter」である。今後も研究に頑張って欲しい。



写真 1 群馬大学メンバー集合写真



写真 2 論文賞受賞の孫さん



写真3 論文賞表彰式



写真4 受賞の状況



写真5 受賞直後



写真6 孫さんの発表状況

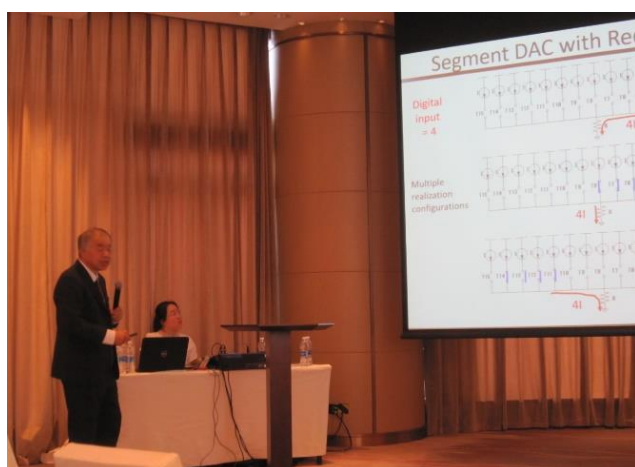


写真7 小林先生 Invited 講演

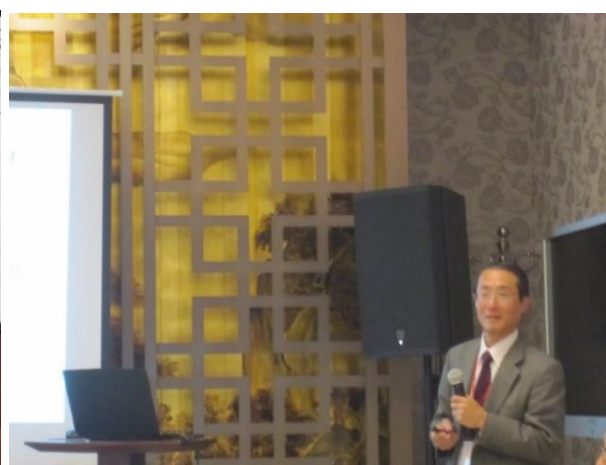


写真8 松田先生の発表

2. 企業訪問：

1) ハイアール本社

- *当初、工場内のコースも見学する予定であったが、担当者が不在となり研究紹介コースのみの見学となった。ところが、見学者用コースとはいえ、専用館に2フロアを占めたゆったりとした幅広い展示場であり、これまでの御社の開発歴史を丁寧に展示してあり感激した。また、敷地も広大であり、多くの従業員が構内を活気良く行きかっていた。
- *1970年代の白物家電（冷蔵庫・洗濯機・エアコン等）やテレビ・電話機・ミシン等まで懐かしい機器が展示され、ハイアール社の製品への取り組みが感じられた。現在の発展に至るまでの過去の製品弾圧や苦勞・教訓も展示され、過去の遺産をしっかりと踏まえての現在の輝かしい発展があることが分かった。
- *更に現代社会に適合させた家電製品も多数展示され、電気製品のみではなく、これらを使用する家庭環境も含めた快適な生活空間を目指す研究開発がなされている。このような研究開発体制が研究者の発想を壮大で斬新なものに広げ、毎年 革新的な機能デザインのアイデア製品を発表していることに繋がっていると思われる。
- *なお、日本ハイアール R&D 社とは2年間（H28・29年度）の共同研究を実施しており、「大型冷蔵庫用大電力高効率スイッチング電源」を研究した。



写真9 ハイアール社展示館



写真10 ハイアール展示物1(テレビ等)



写真11 ハイアール展示物2(洗濯機等)



写真12 ハイアール展示物3(電話機等)

2) 青島ビール社

- *日本でも有名な「青島ビール」の発祥工場を見学した。ビールの製造過程の展示や製造ライン、ビン詰後の選別・箱詰工程は窓越しに見学できた。ビールの製造工程は余り知られていないが、麦・ホップの状況から古い発酵タンクの実物やその内部構造までが展示してあり、興味深いものであった。
- *ビール製造技術はドイツ指導によるものと聞いており、数年前で操業 100 周年を迎えた。案内コースの建物外形や敷地内のオブジェはかなりきれいであった。
- *帰りのソウル（仁川）空港ロビーで、「道案内ロボット（全自動走行）」にであった。スターバックまで道案内してもらい、写真 18 のようにしっかりと業務追行してくれた。素晴らしい！



写真 13 青島ビール展示館入口



写真 14 記念オブジェ 1 と建屋



写真 15 敷地内のオブジェ 2



写真 16 敷地内のオブジェ 3



写真 17 ビール発酵タンク（内部公開）



写真 18 ソウル空港の道案内自動走行ロボット